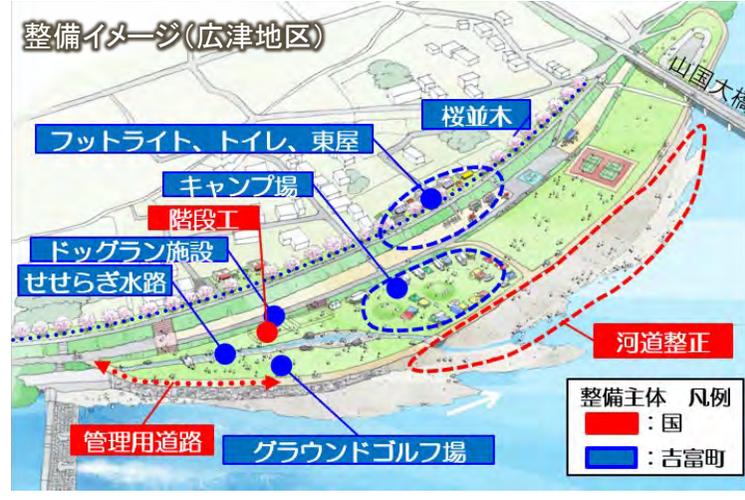
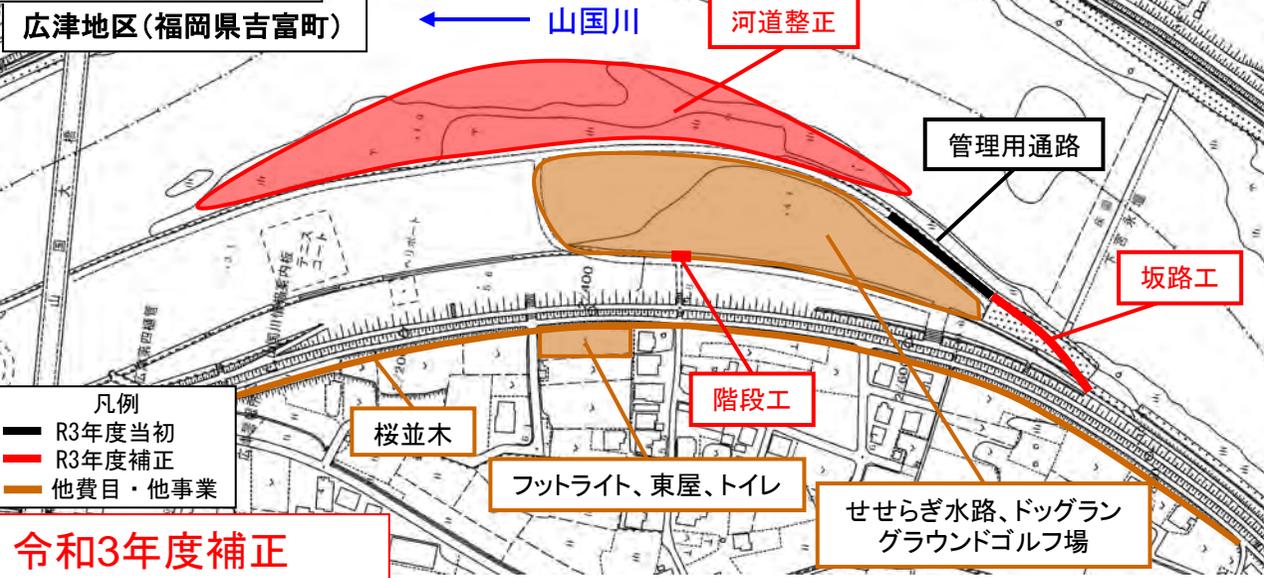


山国川総合水系環境整備事業【直轄】

- 山国川下流地区は、関係自治体(吉富町、上毛町、中津市)が連携し、歴史、文化及び観光資源を活用するとともに、新たな観光資源の創出やまちのにぎわいづくりに取り組んでいる。
- 令和3年度補正予算により、福岡県吉富町広津地区における国整備が完了し、利便性・安全性を向上させることにより地域活性化を図る。



令和3年度補正
事業費: 87百万円

筑後川水系赤谷川特定緊急砂防事業【直轄】

■筑後川水系赤谷川特定緊急砂防事業(朝倉市)

○平成29年7月の九州北部豪雨を踏まえ、土砂災害による被害を防止・軽減するために筑後川水系赤谷川において緊急かつ集中的に砂防堰堤等の整備を実施中であり、補正予算にて、赤谷川・乙石川砂防施設群の整備を推進する。



令和3年度
 実施内容:砂防堰堤工等
 事業費:1,717百万円



集中豪雨による土砂災害(平成29年7月)



集中豪雨による流木災害(平成29年7月)



山腹崩壊・被災状況

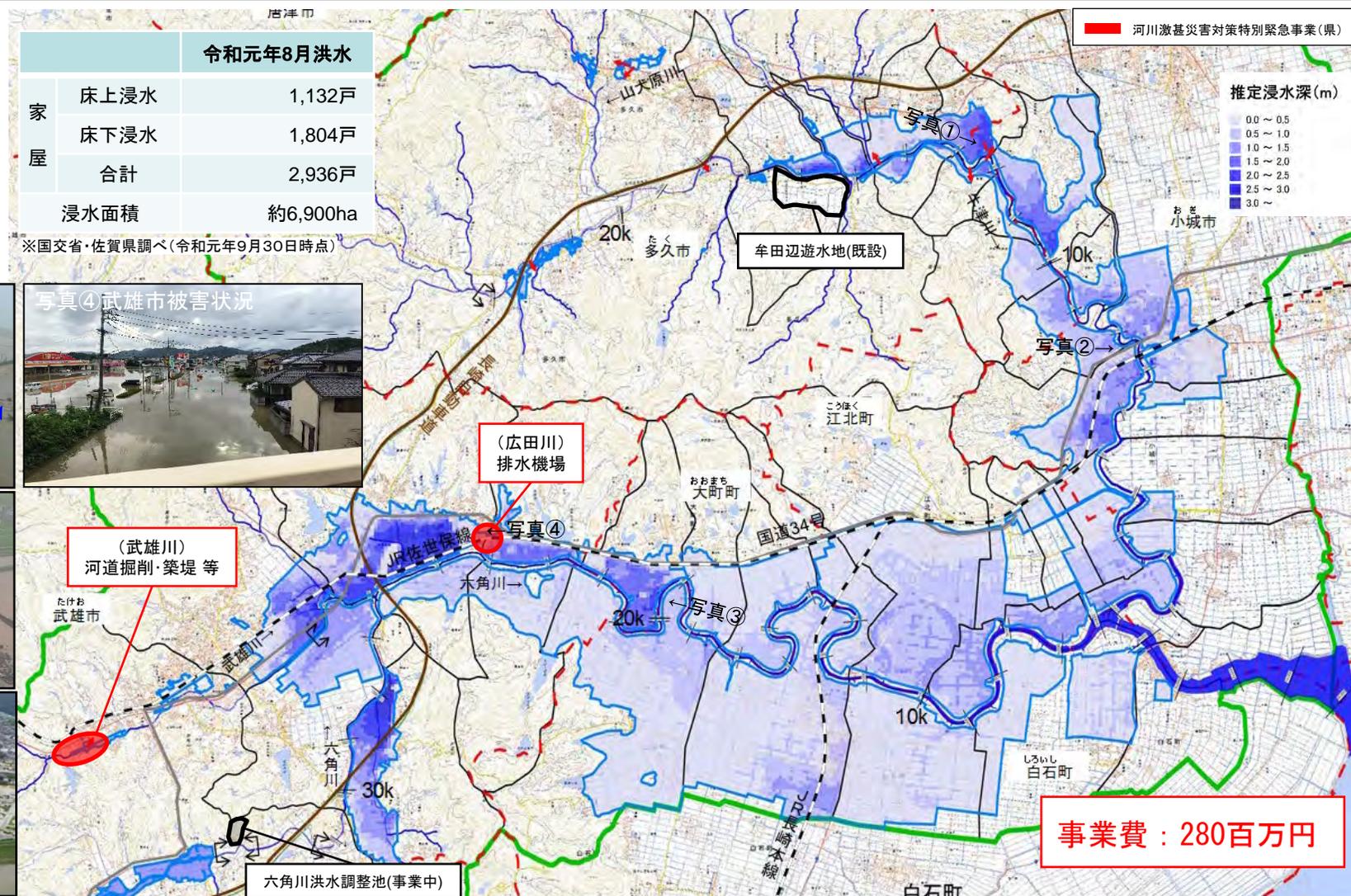


流木捕捉効果の高い透過型砂防堰堤イメージ

武雄川・広田川・山犬原川河川激甚災害対策特別緊急事業【補助】

■令和元年8月豪雨では、六角川水系牛津川で観測史上最高水位を記録し、堤防からの越水、支川や水路からの氾濫により、六角川水系において甚大な被害が発生。

■本事業を実施することにより、六角川水系において浸水被害軽減を図る。



令和元年8月洪水		
家 屋	床上浸水	1,132戸
	床下浸水	1,804戸
	合計	2,936戸
浸水面積		約6,900ha

※国交省・佐賀県調べ(令和元年9月30日時点)

六角川水系牛津川 左岸 12k250

写真①牛津川越水状況



佐賀県小城市小城市町 船津

写真②小城市街地浸水状況



【ヘリ位置】佐賀県小城市
【撮影位置】佐賀県小城市

写真③大町町被害状況



写真④武雄市被害状況



（武雄川）河道掘削・築堤等



（広田川）排水機場



事業費：280百万円

本明川ダム建設事業【直轄】

■事業概要

○場 所 長崎県諫早市(本明川水系本明川)

○目 的 洪水調節
流水の正常な機能の維持

○諸 元 堤高:約60.0m 総貯水容量:約6,200千m³

○経 緯 平成2年度 実施計画調査着手
平成6年度 建設事業着手

○事業効果 ダムによる洪水調節を行い、本明川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量を確保し渇水被害の軽減を図る。

◆洪水被害と渇水被害の軽減を図るダム

位置図



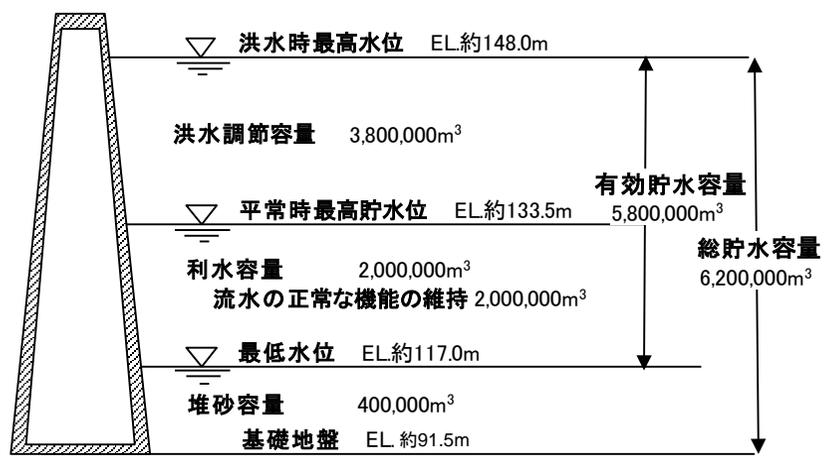
■令和3年度補正実施内容 付替道路工事 等

本明川ダム完成イメージ



事業費：854百万円

諸元



球磨川大規模災害関連事業【直轄】

- 令和2年7月豪雨では記録的な降雨となり、球磨川流域では観測開始以来最高の雨量・水位を記録し、河川の氾濫等により、家屋の流出など甚大な被害を受けた。
- 球磨川水系において浸水被害の軽減を図るために、令和3年度補正予算にて河道掘削、輪中堤・宅地嵩上げ、堤防整備（引堤）を実施。

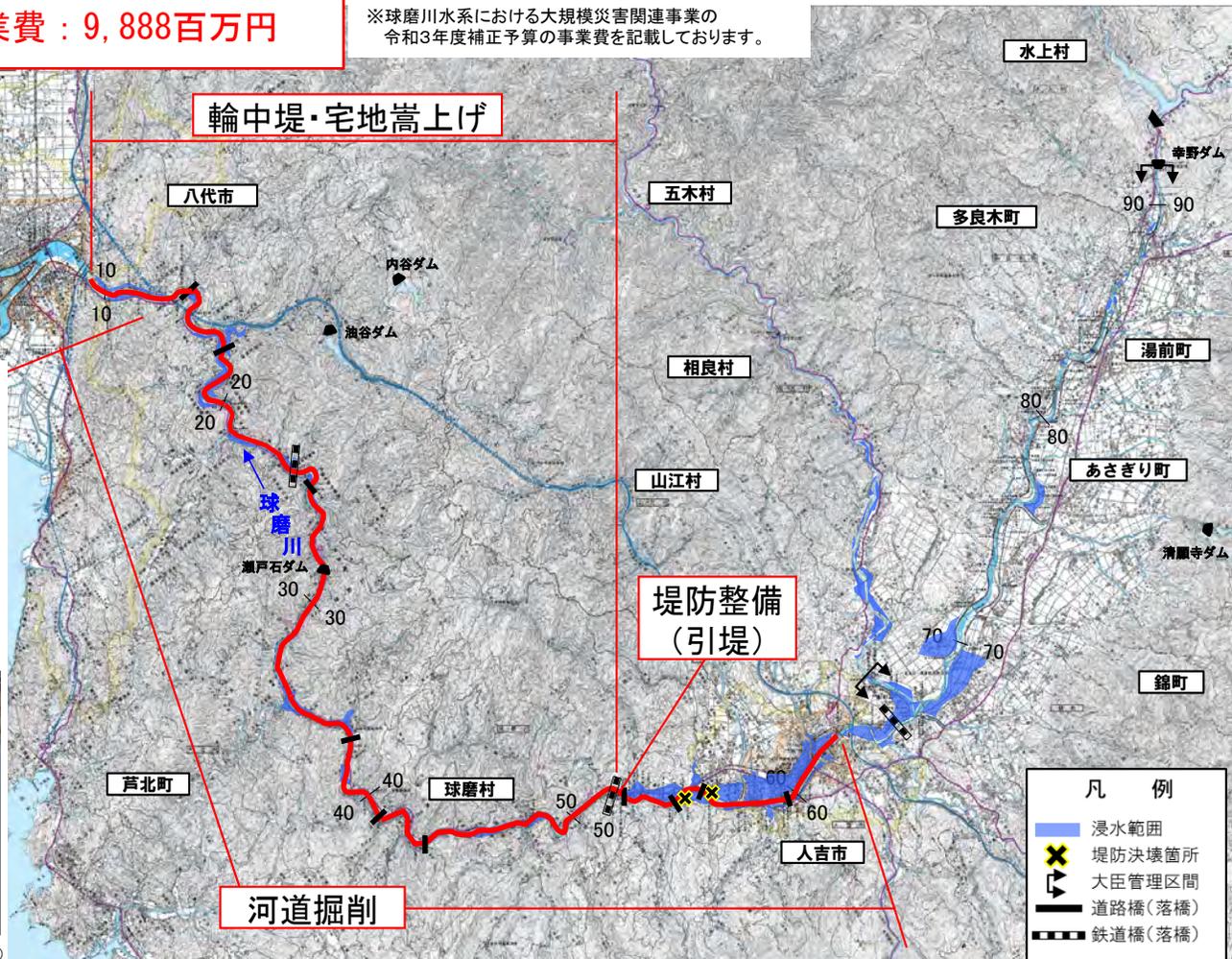
令和2年7月豪雨【被害状況】



市町村名	浸水面積 (ha)	浸水戸数 (戸)
人吉市	約518	4,681
錦町	約290	約280
相良村 (柳瀬橋下流)	約90	約260
相良村 (柳瀬橋上流)	約130	約170
球磨村	約70	約290
八代市	約25	約520
あさぎり町	約20	約4
芦北町	約5	約70
合計※	約1,150	約6,280

事業費：9,888百万円

※球磨川水系における大規模災害関連事業の令和3年度補正予算の事業費を記載しております。



※:浸水面積、戸数については、切り上げ等により合計と合わない。



凡例

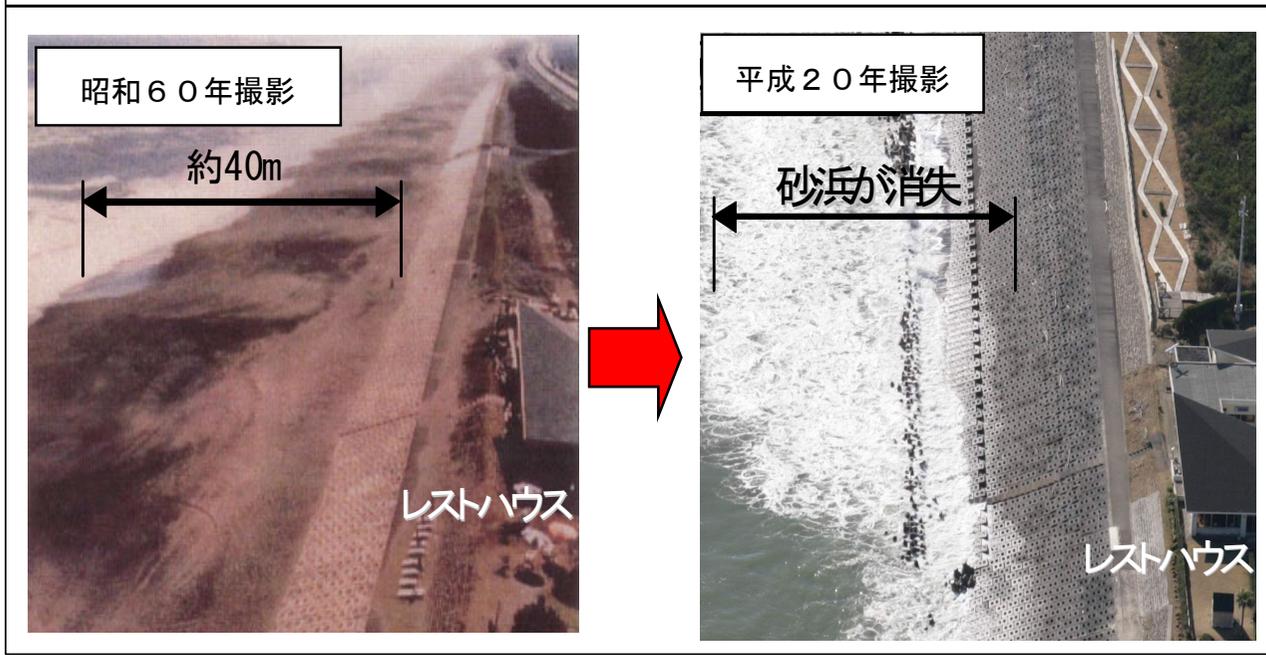
- 浸水範囲
- 堤防決壊箇所
- 大臣管理区間
- 道路橋(落橋)
- 鉄道橋(落橋)

宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業【直轄】

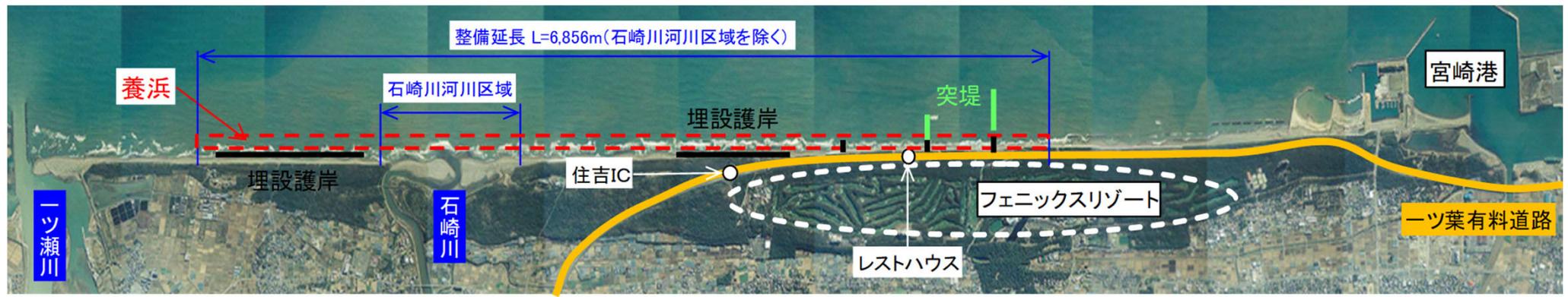
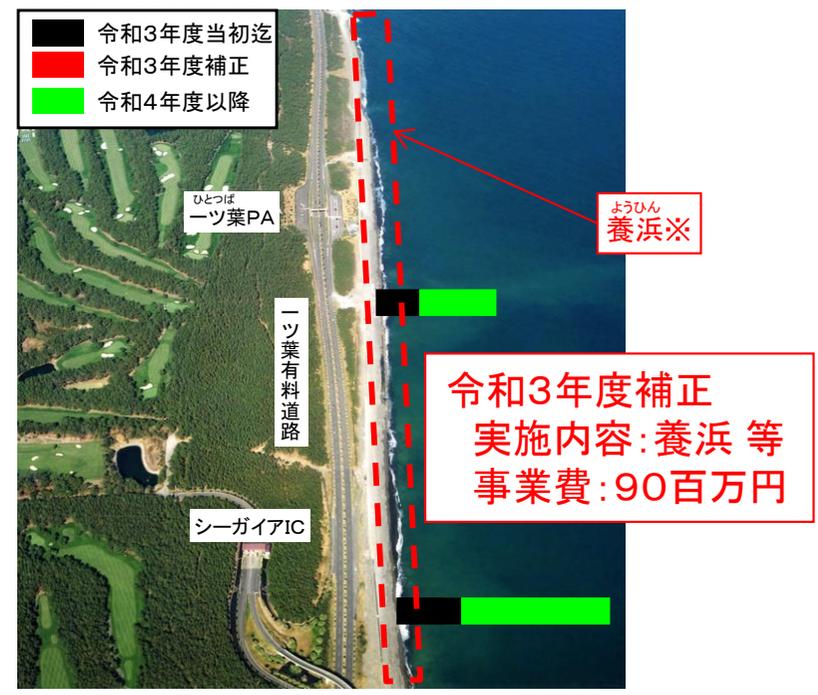
■宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業(宮崎市)

- 宮崎海岸は約50年間で平均約65m(最大94m)の砂浜が侵食され、一ツ葉有料道路目前まで浜崖が迫っており、人家や重要幹線道路への越波など、地域経済への影響は甚大となるおそれがある。
- 波浪による侵食防止対策として、関係機関と連携し、海岸保全施設の整備を実施中であり、補正予算にて、河川事業と連携した川砂・川砂利養浜により地形回復を実施する。

長期的な地形変化



※養浜：海岸に人工的に砂を投入し、砂浜を養うこと。



川内川直轄河川改修事業(堂崎地区)【直轄】

- 川内川は、平成18年7月洪水で甚大な被害を受けており、戦後最大の平成18年7月洪水を安全に流すことを目的に、築堤、河道掘削等を実施している。
- 令和3年度補正予算にて、治水安全度の向上を目的に、川内川水系羽月川の河道掘削等を実施し、被害軽減を図る。



**令和3年度補正
実施内容:河道掘削
事業費:1,630百万円※**

※川内川水系における直轄河川改修事業の令和3年度補正予算の事業費を記載しております。

